



学校だより No.9

日々新たに

尼崎市立日新中学校

平成30年12月20日発行

「人権」を考える

12月10日は「人権デー」でした。国際連合が1948年のこの日、「世界人権宣言」を採択したことを記念して、全ての加盟国がこの日を祝い、人権活動を推進する日としています。そして、今年は、「世界人権宣言」が採択されて、ちょうど70周年に当たります。

人権とは、「人が生まれながらにして持っている、人間らしく幸せに生きていくための権利」のことです。これは、人種や性別、年齢、障害の有無を超えて万人に共通した一人ひとりに備わった権利です。外国人であっても、女性であっても、子どもであっても、高齢者であっても、体に障害があっても、人であれば、どこにいても、だれにでも、いつでも、尊重され、守られなければならない大切なものなのです。

それでは、果たして現在、世界の人々の人権は守られているのでしょうか？今も世界のどこかで紛争や内戦が起こり人の命が奪われ、難民や貧困が生まれ苦しんでいる人達があります。また、特定の民族や国籍という理由で差別的な発言（ヘイトスピーチ）を受ける人達や、障害のある人の中で、十分な配慮を受けられずにいる人達があります。子どもの世界でも、いじめや虐待、ネットでのいやらせやプライバシーの侵害などが起きています。このような状況の人達は、残念ながら人権が守られているとはいえません。

世界には、人権が尊重されていない人達がまだまだたくさんいます。これは、とても残念なことです。では、人権が尊重される社会を作るために必要なことは何でしょうか？まず、世の中のまだ人権が十分尊重されているとはいえない問題、例えば、人種差別、男女差別、障害者差別、高齢者差別、部落差別、その他身の回りで起こる差別やいじめなどの問題に目を向け、人ごとではなく自分自身の問題として捉え、その解決のために自分にできることがないかを考える、つまり、「問題意識を持つ」ことが重要です。

そして、自分自身が人権を尊重できる人間をめざさなくてはなりません。そのために重要なことが二つあると思います。一つは、「自分の人権だけを主張しない」ということです。世の中には、自分の人権を守るという名目で、他人の人権を侵害してしまっているケースが意外に多いのです。自分の人権を主張すると同時に、他人の人権も尊重する、つまり「互いに人権を尊重し合う」ことが大切なのです。

もう一つは、「違いを認めあう」ことです。髪の毛や肌、目の色などは、人種によって違います。また、人間は、それぞれ、体の大きさ、顔かたち、そして、好きなもの・嫌いなもの、得意なこと・苦手なこと、みんな違います。そして、一人ひとりの性格も様々です。そういった「一人ひとりの違いを、お互いの大切な“個性”として認めあうこと」、これが人権を尊重するために欠かせないことだと思います。

最後に、日本の法務省が、世界人権宣言70周年に当たり、啓発活動重点目標を掲げているので紹介します。『みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心～』です。日新中学校の生徒には、これからも人権を大切に、互いに違いを認めあい、共に生きる未来を築いていってもらいたいと願っています。

校長 宮田 聡

生徒会役員選挙

新生徒会役員	
生徒会長	保科 一葉
3年副会長	賀好 凌治
2年副会長	服部 美咲
書記	川村奈津実
風紀委員	火口 諒美
美化委員	木原ひなた
文化委員長	赤木駿之介
保健委員長	小林 加奈
体育委員長	西谷小次郎
図書委員長	野元 航太
3年学年代表	中川 葉
2年学年代表	村田 和花

12月7日に、生徒会役員選挙が行われました。

1週間の選挙運動期間を経て、体育館で立会演説会を開き、それぞれのやる気と公約を訴えました。

当選した新生徒会役員の皆さんには、日新中生のよきリーダーとなり、生徒会活動を通して自治と学校文化の継承に努めてもらいたいと思います。

小学生ウェルカム授業

11月29日、小中連携の一環として、七松小学校の6年生を中学校に招き、体験授業を実施しました。小学生達は、多目的室で中学校生活についてのガイダンスを受けた後、クラスごとに、体育、数学、英語の中から2科目ずつ授業を受けました。

体育は竹川先生が「バスケットボール」を、数学は高取先生が「正負の数」を、英語は井関先生が「What is this?」について授業を行いました。

子どもたちは、初めて入る中学校の教室で緊張した様子でしたが、中学校の先生の楽しい授業を体験し、中学校への期待が大きく膨らんだと思います。



1月の主な予定



月	火	水	木	金	土	日
	1 《元日》 学校閉鎖	2 冬季休業日 学校閉鎖	3 冬季休業日 学校閉鎖	4 冬季休業日	5	6
7 始業式 (集会、学活)	8	9 補充木6	10 1,2年あまっ子 ステップアップ調査 3年実力テスト	11 6校時月5	12	13
14 《成人の日》	15 掃除なし 生徒会専門委員会 (火6,月23456)	16	17 防災訓練(6h)	18 朝学なし50分×5 公開研究授業(6h)	19	20
21 生徒朝礼	22	23 3年私学出願 (道、木456,水5,金4)	24	25 1年百人一首(56h) (金1234,月5,学)	26 授業参観(5h) 新入生説明会(6h) (月62345)	27
28 《代休日》	29 (木123456)	30 補充月6	31 1年実力テスト			

<2月の主な予定> 2/1(金):2年性教育講演会 2/9(土):私学入試 2/15(金):公立推薦・特色・多部制I期入試
2/20(水)~22(金):学年末テスト 2/23(土):特別支援学級卒業生を送る会 2/27(水):新入生学校説明会・部活見学会

☆ 頑張る日新中生! ☆

●第38回「全国中学校人権作文コンテスト」
兵庫県尼崎大会 優秀賞 1-1 中村 真穂
入選 3-1 濱本 伽苗



●「税についての作文」コンテスト 中学生の部
尼崎納税貯蓄組合連合会会長賞 3-1 徳千代 杏

地域に学ぶ

『トライやる・ウィーク』

11月26日から5日間、2年生の「トライやる・ウィーク」が実施されました。

学校を離れた5日間の体験で、子どもたちは社会の厳しさ、働くことの大変さを学ぶと同時に、人との出会いを通して、人とのきずな・ふれあいを感じとったことでしょう。また仕事をやり遂げた時には、大きな充実感・達成感も感じられたと思います。

このような貴重な体験活動にご協力いただきました各事業所の方々をはじめ、地域・保護者の皆様に心より感謝をいたします。

